

2023年全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権統一規則一部改正について

[適用：即時]

※下線部：変更箇所

改正案	現行規定
<p style="text-align: center;">2023年全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権 統一規則</p> <p>総則 (略) 第1条～第22条 (略)</p> <p>第23条 タイヤ</p> <p>1. (略)</p> <p>2. <u>プラクティスセッション開始から最終の決勝レースが終了するまでの間に車両1台あたりに使用できる溝なしタイヤ (以下、「ドライタイヤ」という) は、当該大会の開催レース数にかかわらず最大2セット (前輪4本、後輪4本) とし、溝付きタイヤ (以下「ウェットタイヤ」という) は、最大3セット (前輪6本、後輪6本) とする。</u></p> <p><u>また、タイヤ供給メーカーからの申請に基づき、競技会審査委員会が認めた場合、マーキングを受けたタイヤを別のタイヤへ交換することが許される。</u></p> <p><u>ただし、ドライタイヤについては、エントラントからの申請に基づき、競技会審査委員会が認めた場合、マーキングを受けたタイヤを別な使用済みタイヤへ交換し、決勝用として使用することが許されるが、その際には当該決勝レースを5グリッド降格とする。</u></p> <p>3. ～5. (略)</p> <p>第24条～第39条 (略)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p style="text-align: center;">2023年全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権 統一規則</p> <p>総則 (略) 第1条～第22条 (略)</p> <p>第23条 タイヤ</p> <p>1. (略)</p> <p>2. <u>プラクティスセッション開始から最終の決勝レースが終了するまでの間に車両1台あたりに使用できる溝なしタイヤ (以下、「ドライタイヤ」という) 、および溝付きタイヤ (以下「ウェットタイヤ」という) は、1大会1レース制および2レース制の場合は、各々最大2セット (前輪4本、後輪4本) とし、1大会3レース制の場合は、各々最大3セット (前輪6本、後輪6本) とする。</u></p> <p><u>ただし、タイヤ供給メーカーからの申請に基づき、競技会審査委員会が認めた場合、マーキングを受けたタイヤを別のタイヤへ交換することが許される。</u></p> <p>3. ～5. (略)</p> <p>第24条～第39条 (略)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>